

1級

2023年秋期検定試験の 【実技試験の内容】 について

2023年秋期ネイリスト技能検定試験(10月)より、「JNEC 認定モデルハンド」を使用した場合の内容が追加されます。それに伴い、これまでの実技試験より変更がございますのでご確認ください。

※下記の実技試験の内容から変更が生じる場合がございます。2023年秋期ネイリスト技能検定試験(10月)を受験の際は必ず試験要項をご確認ください。

※試験内容は実技試験と筆記試験となりますのでご注意ください。

※1級は2020年9月試験よりトレーニングハンドのみの受験でしたが、2023年秋期検定試験(10月実施)より、「モデルを連れてくる」または、「JNEC 認定モデルハンドを持参する」のいずれかでの受験となります。

【主な変更点】実技試験の時間が、160分から150分になります。

※2020年9月試験よりトレーニングハンドのみの受験となり、実技試験時間を160分としましたが、元の150分に戻します。

試験内容	イクステンション、リペア、アートの総合的な技能及び知識。 実技試験は50点満点のうち38点以上で合格とします。(筆記試験は100点満点のうち80点以上で合格)
実技試験	事前審査(10分) テーブルセッティング&消毒管理、モデルの爪またはJNEC認定モデルハンドの状態、ミックスメディアアート用のチップの状態 実技試験(150分) ネイルイクステンション(スカルプチュアネイル、チップ&オーバーレイ)、ネイルアート(ミックスメディアアート)

※本内容より変更が生じる場合がございます。2023年秋期ネイリスト技能検定試験(10月)を受験の際は必ず試験要項をご確認ください。

実技試験の規定と注意事項

モデルの爪について

- 【規定】
- モデルの爪及び爪周りの皮膚に疾患が認められる場合はモデルになれません。
 - モデルの爪10本は、カラーリング、装飾が一切されていないこと。(事前にネイルケアをしてください)
 - ネイルイクステンションのプレパレーション(サンディング)は試験時間内に行うこと。
- <プレスオンチップ・ハーフチップの状態>
- ・プレスオンチップ(ミックスメディアアート用)... 一切のカラーリング、装飾がされていない状態であるかどうか。
 - ・ハーフチップの仕込みは自由で、事前審査では仕込みの状態のチェックは行いません。
- 【注意事項】
- モデルの方は15歳以上に限ります。(男女不問)
 - 試験会場内外では、試験開始までモデルの爪に手を加えることはできません。

JNEC認定モデルハンド(以下「モデルハンド」という)、JNEC認定チップ(以下「チップ」という)を使用する場合について

- 【規定】
- JNEC認定ラベルが貼付されたモデルハンドを使用すること。
 - 事前にチップを10本適切に装着しておくこと。(ルースキューティクルのセットは禁止)
- 【注意事項】
- モデルハンドは、キューティクル周りに著しい汚れ、目立ったキズ等が無い、状態が良いものを使用すること。
 - 人の手と同様に丁寧に扱うこと。明らかに人の手の動きとして出来ない状態で固定し、施術しないこと。
 - サンディングは試験時間内に行うこと。
- <プレスオンチップ・ハーフチップの状態>
- ・プレスオンチップ(ミックスメディアアート用)... 一切のカラーリング、装飾がされていない状態であるかどうか。
 - ・ハーフチップの仕込みは自由で、事前審査では仕込みの状態のチェックは行いません。
- 文字や線、目盛などを記入する等、ご自身で手を加えたモデルハンドは使用禁止。
 - モデルハンドを固定するためのアームや吸盤などは使用禁止。
 - テーブルセッティング及び試験中は、アームレスト、タオル、ペーパーの上で施術を行い、モデルハンドをテーブルに直置きしないこと。
 - 試験中チップが外れた場合はすぐに付け直すこと。チップが装着された状態で施術すること。(装着していたチップが試験会場に来る際に取れた場合は、実技試験時間内に付け直すこと。事前審査の際はモデルハンドと共に外れたチップを並べておくこと。)
 - 試験終了時には全ての指を伸ばし、全ての指にチップが装着されていること。
 - 事前にイクステンションに適したフリーエッジの長さや形に整えた状態でも良い。
 - チップの表面はサンディングしていないこと。
 - 試験会場内外では、試験開始までモデルハンドのチップに手を加えることはできません。

事前審査 (10分)	テーブルセッティング&消毒管理	テーブルセッティング&消毒管理、モデルの爪またはJNEC認定モデルハンドの状態	
	モデルの爪またはJNEC認定モデルハンドの状態	<p><テーブルセッティング&消毒管理></p> <p>① 用具、用材のセッティングと品名ラベルの表示について</p> <p>② 衛生的に処理されている用具、用材を使用し、衛生面における配慮がされていること。</p> <p><モデルの爪またはJNEC認定モデルハンドについて></p> <p>⑤ 上記の規定通りか。</p>	<p>③ ウェットステリライザーの状態</p> <p>ウッドスティック、ピンセット、キューティクルニッパー、メタルプッシャーの全てを必ずウェットステリライザーに入れておくこと。</p> <p>④ ネイルケア用具の持込み可</p>
実技試験 (150分)	手指消毒から始める。サンディングを行い、7本にイクステンションを、1本にミックスメディアアートを施す。		
	ネイルイクステンション	<p>スカルプチュアネイル(アクリル用材のミックスチュアでネイルフォームを使用して造形的に人工爪をつくる)</p> <p>チップ&オーバーレイ(フリーエッジ又はネイルプレート上にチップを装着し、その上から全体をミックスチュアでカバーする人工爪をつくる)</p>	<p>イクステンションに関する注意事項</p> <p><共通事項></p> <p>① 手指消毒は手の平、手の甲、指先、指間にいたるまでしっかりと擦式清拭する。</p> <p>② サンディングから始める。(実技工程の順番は自由)</p> <p>③ すべてのイクステンションをナチュラルスタイルに統一すること。</p> <p>④ 使用する材料はアクリルのみ。</p> <p>⑤ スタイルリングは「スクエア・オフ」。</p> <p>⑥ フリーエッジの仕上がりの長さはネイルベッドの長さを考慮して「5mm~10mmまでとする」。</p> <p>⑦ Cカーブは20%~30%ハイポイントは長さ、形に合わせてスタイルリングする。</p> <p>⑧ パフファ使用可。</p> <p>⑨ 仕上げのパフイング後は何も塗布しないこと。</p> <p>⑩ Cカーブ用スティックは使用可。ただし、ピンチングは指のみで行うこと。</p>
ネイルアート	ミックスメディアアート	<p>テーマは「○○」</p> <p>アクリル用材のミックスチュアで作る3Dアート(立体)と他の技法(フラットアート、エンボス等)との組み合わせ。ただし、メインアートは3Dで製作すること。</p> <p>チップ(プレスオンチップを使用すること)に必ずベースコート(必ずミックスチュアで見えないように覆うこと)</p> <p><組み合わせの例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・3Dアート + フラットアート ・3Dアート + エンボス ・3Dアート + フラットアート + エンボス 	<p>① アートに用いるプレスオンチップは、JNEC認定チップ以外でもよい。</p> <p>② スタイルリングは「スクエア・オフ」。他のイクステンションと同じ長さに統一すること(事前に仕込み可)。</p> <p>③ プレスオンチップは一切のカラーリング、装飾がされていない状態でスタートする(事前に裏面の接着剤の使用可)。</p> <p>④ 必ずベースコート、トップコートを塗布すること。</p> <p>⑤ 3Dアートパーツ持ち込み禁止。全てを試験時間内に作製すること。</p> <p>⑥ チップスタンドや用具を使用してのアート製作は禁止。モデルの爪またはJNEC認定モデルハンドに装着したチップの上にプレスオンチップの状態で行うこと。(JNEC認定モデルハンドを使用する場合はチップオンチップとなる。(2枚貼り))</p> <p>⑦ 3Dアート及びエンボスのマテリアル(素材)はアクリル用材のみを使用。 ・ラメ入りアクリルパウダー ・カラーアクリルパウダー ・カラーリキッド</p> <p>⑧ ミックスチュアのエンボスだけのアートは禁止。</p> <p>⑨ 3Dアートの仕上がりは、幅・高さともに「直径2cm程度までとする」。</p> <p>⑩ ラメ、ラインストーン等は使用可。</p> <p>⑪ 図案等の参考資料持ち込み禁止。(カンニング行為と見なす)</p>